

商工会女性部はまさに
元気と安心をお届けしています。

はちみつ 通信

廃業した工場の布生地も活用 20年にわたって福祉施設に 雑巾・タオルを寄贈

たいきょう
大紀町商工会女性部(三重県)



大紀町は三重県南部に位置し、海・山・川など、自然が豊かで、おいしい食材にも恵まれた、農山漁村地域です。しかし、高齢化率は50%を超え、三重県内でも2番目に高齢化が進んでいます。

そんななか、大紀町商工会女性部では、2005年4月1日の設立当初から、毎年、女性部員から集めた雑巾やタオルを町内の福祉施設に届ける活動を行っています。

20年目となる今回は、廃業した地域の縫製工場で未使用だった布生地を、女性部員自らの手で雑巾として蘇らせ、部員から提供された雑巾やタオルなども含めた約220枚と、バザー収益で購入したお菓子を町内11カ所の福祉施設にお届けしました。「年齢を重ねるにつれ、いずれは、自分たちも誰かに支えられる立場になる!」それなら今できる人が、できることをやろう!」との思いから、この活動を続けていま



玉砂利の海水浴場を清掃する女性部員たち

越前海岸の美しい風景を 未来の次世代につなぐ クリーンアップ活動

越前町商工会女性部(福井県)





す。
そのほかにも、女性部員が寄せ植えをしたお花を届けたり、施設のイベントのお手伝いをするなど、地域の福祉活動に積極的に関わっています。今後、地域内の絆を深めるとともに、地域

の活力を高める役割を担っていききたいと思っています。
少子高齢化や人口減少が著しい地域で、温かい活動として、今後も継続していきたいです。



上/女性部員による雑巾製作の様子 下/寄せ植えを届けたりイベントに参加するなど、地域の福祉活動にも取り組む

福井平野の西に位置する越前町は、国内屈指の景勝地「越前海岸」をはじめとする自然に恵まれたまちです。

越前町商工会女性部では今年度、このまちの魅力を広く発信するため、本格的な海水浴シーズンを前に、気持ちよく県内外からの方々に海水浴を楽しんでいただくため、地域環境を守る取り組みの一環として、7月19日に長須浜海水浴場でごみ拾いを実施しました。

当日は早朝ということもあり、さわやかな風がそよぎ、作業しやすい天候のなか、女性部員13人が参加。発泡スチロールやプラスチックの破片、空き缶など、海岸に打ち上げられたごみを丁寧に拾い集めました。こうした作業を通じて、美しい越前海岸を守るだけでなく、自然と触れ合うことで心も体もリフレッシュすることができました。

今回の活動では、女性部が初めて製作したオリジナルTシャツを着用しました。背中には、越前水仙を持った越前ガニが描かれており、この越前海岸を象徴するデザインは、役員で何度も協議を重ね、でき上がりました。秋のクリーンアップ作戦では、以前につくったジャンパーとの重ね着もでき、「こんな素敵なTシャツをもっと多くのの人に見てもらいたい」との声も聞かれ、今後の活動での活用が期待されています。



製作したTシャツで記念撮影

環境を守る活動を通じて地域への貢献・愛着を深めるとともに、部員間の絆もさらに強くなったこのプロジェクト。越前海岸を次世代に残していくため、私たちはこれからも地域と一体となった取り組みを続けていきたいと思っています。皆さんもぜひ、越前町の美しい風景を守る活動にご協力ください！